

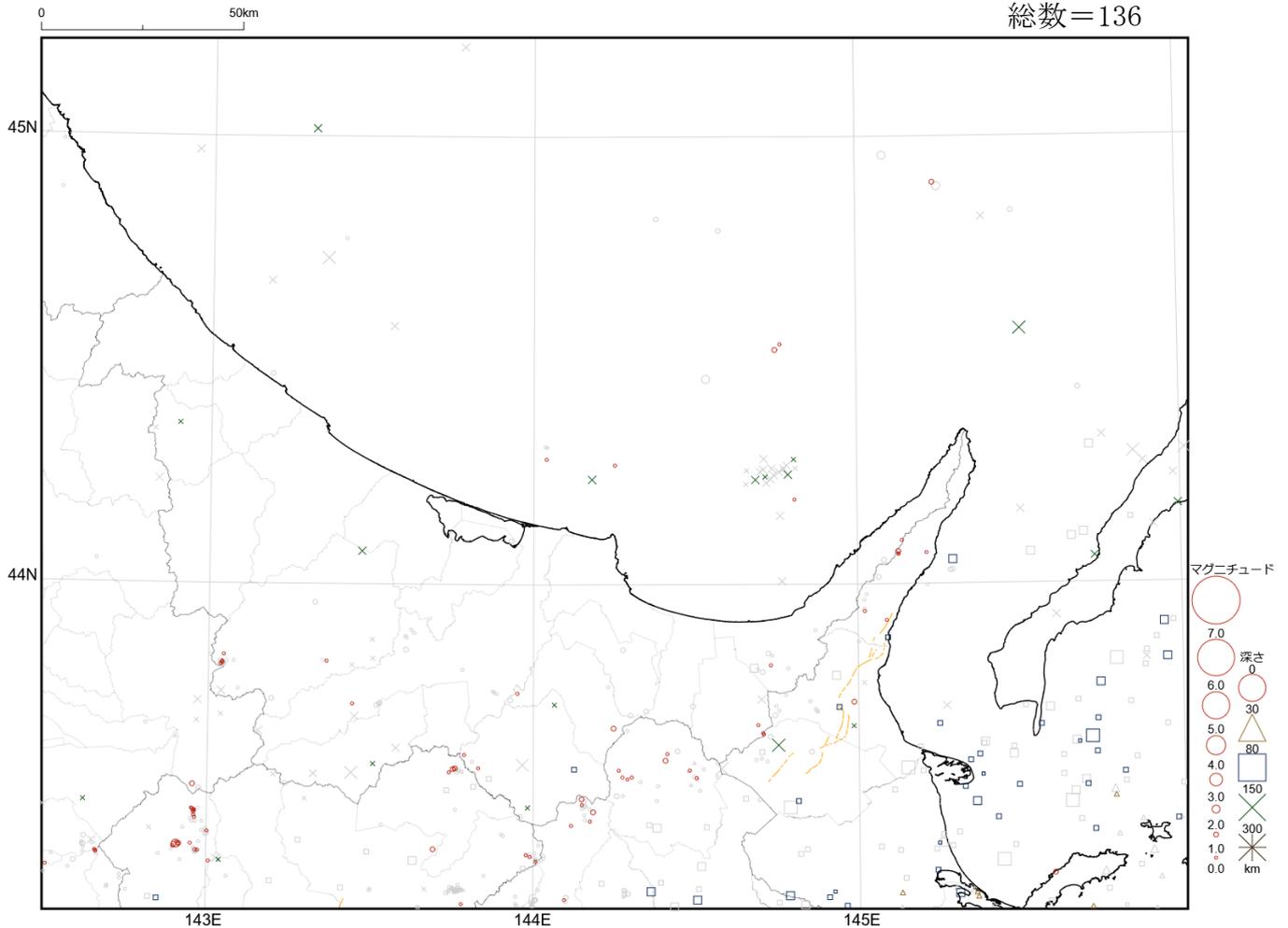
網走・北見・紋別地方の地震活動図

2025年7月

網走地方気象台

震央分布図

総数=136



- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

地震概況（2025年7月）

この期間、網走・北見・紋別地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回（6月は3回）で主な地震は次のとおりです（詳細は「網走・北見・紋別地方で震度1以上を観測した地震の表」参照）。

28日12時10分、十勝地方南部の地震（M5.2、深さ51km、震央分布図の範囲外）により、北見市で震度2を観測したほか、網走・北見・紋別地方で震度1を観測しました。

30日08時24分、ロシア、カムチャツカ半島東方沖を震源とする地震（Mw8.8、深さ35km、Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード、震央分布図の範囲外）により、オホーツク海沿岸に津波注意報を発表し、紋別港で0.4m、網走で0.3m（いずれも速報値）の津波を観測しました（「主な地震の解説」参照）。

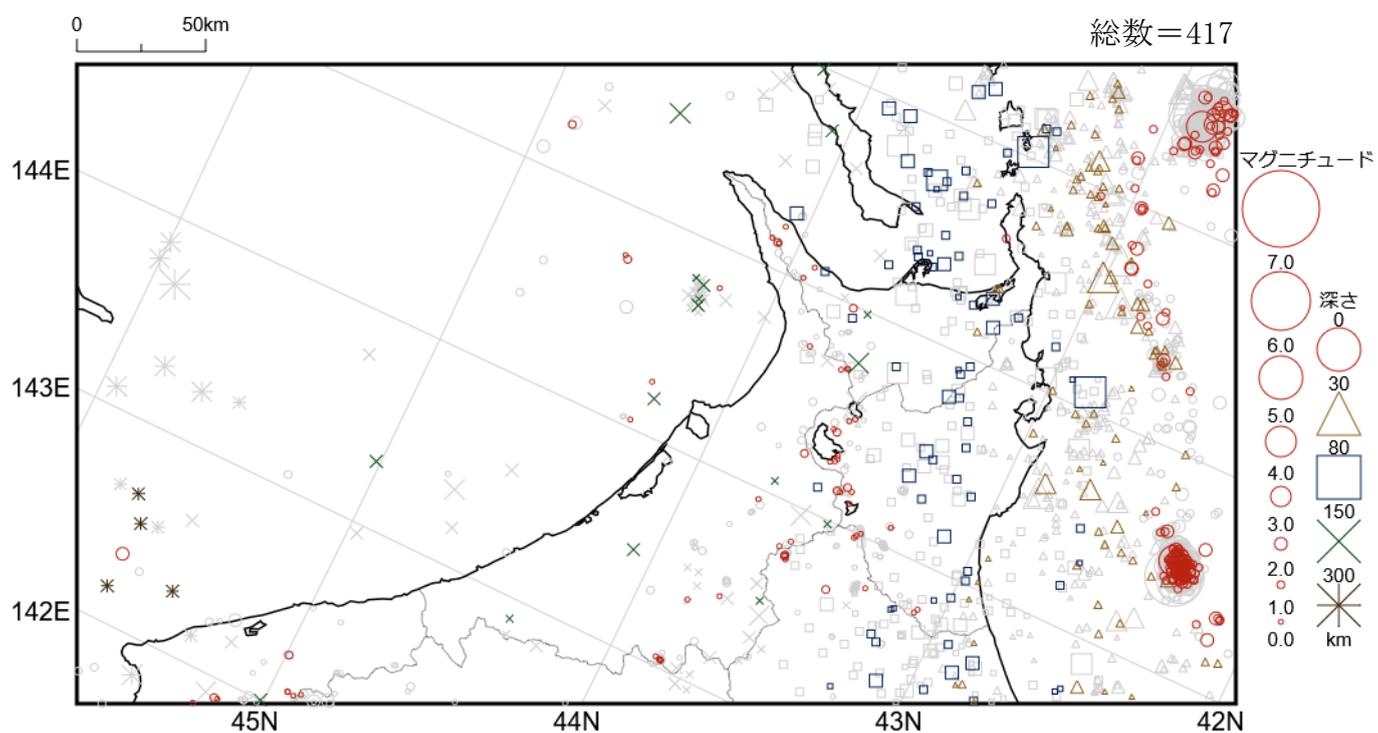
この活動図は、網走地方気象台のホームページに掲載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/abashiri/>

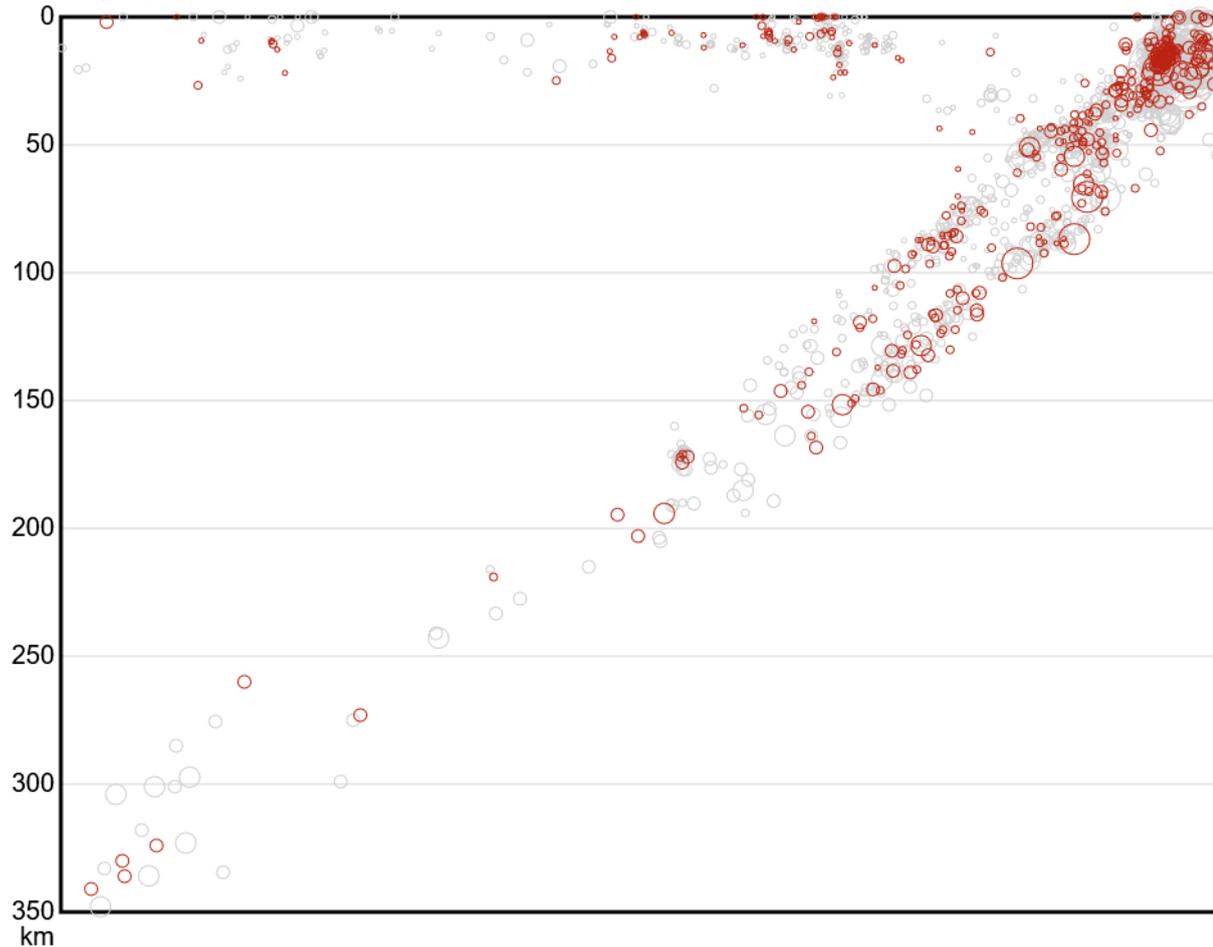
この資料に関する問い合わせ先 網走地方気象台 TEL 0152-43-4349

2025年7月

震央分布図



断面図

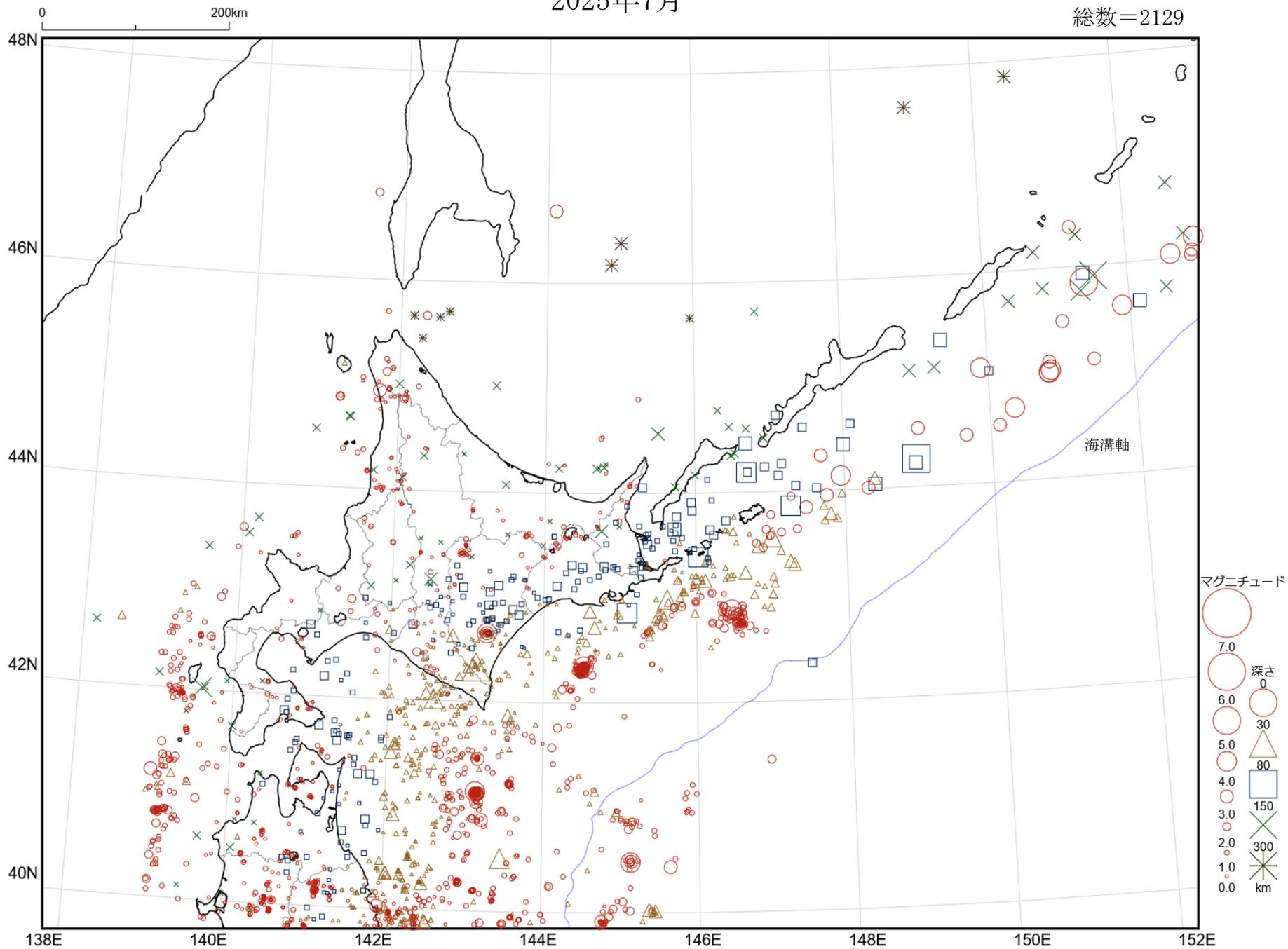


北海道の地震活動図

震央分布図

2025年7月

総数=2129



網走・北見・紋別地方で震度1以上を観測した地震の表 (2025年7月)

	年 月 日 地方	時 分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯 (N)	東経 (E)	深さ (km)	規模 (M)
1	2025年 7月 9日 網走・北見・紋別地方	12時39分 震度1	根室半島南東沖 斜里町ウトロ香川*(05)	43° 23.3' N	146° 01.8' E	96 km	M4.4
2	2025年 7月12日 網走・北見・紋別地方	03時44分 震度1	十勝地方南部 北見市留辺蘂町温根湯温泉(05)	42° 39.4' N	143° 15.5' E	20 km	M4.1
3	2025年 7月28日 網走・北見・紋別地方	12時10分 震度2 震度1	十勝地方南部 北見市公園町(16) 北見市留辺蘂町温根湯温泉(15) 美幌町東3条(11) 津別町幸町*(08) 北見市南仲町*(08) 北見市留辺蘂町栄町*(13) 北見市留辺蘂町富士見*(08) 訓子府町東町*(11) 置戸町拓殖*(14) 佐呂間町永代町*(06) 湧別町栄町*(08)	42° 19.8' N	143° 07.4' E	51 km	M5.2

*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
()内の数値は0.1単位の詳細な震度(計測震度)の小数点を省略して表しています。

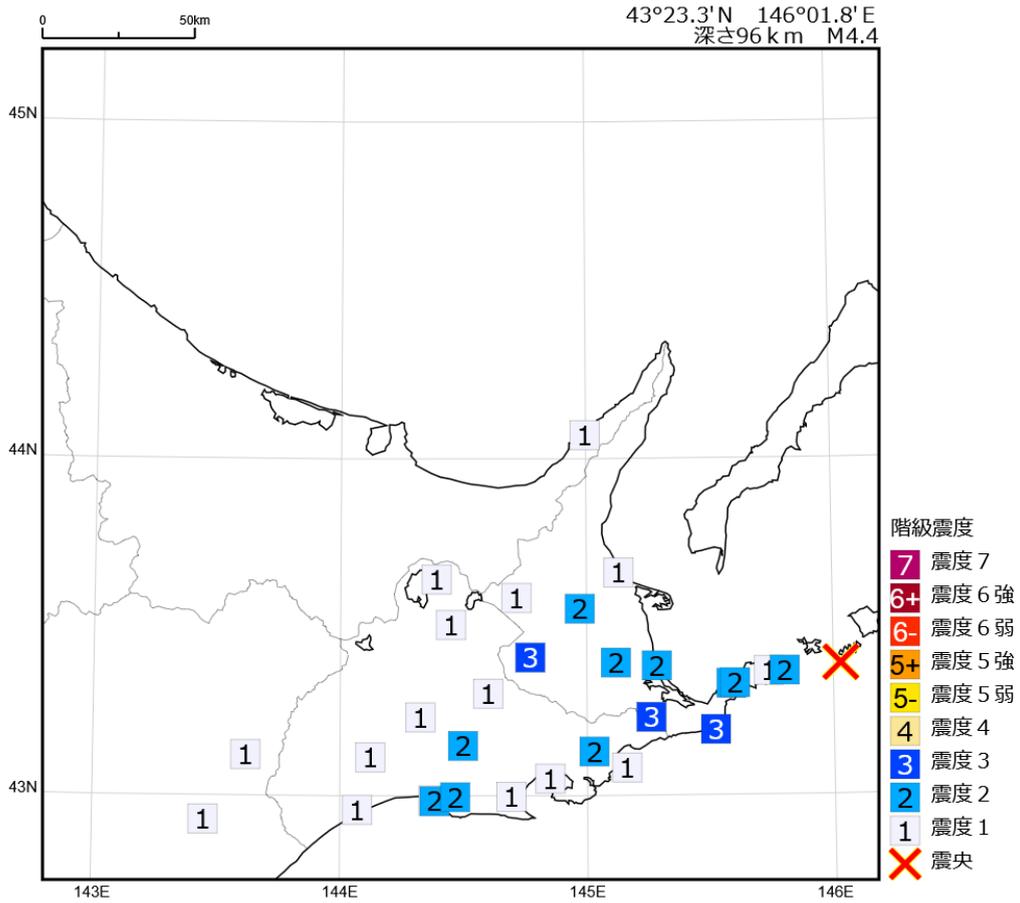
計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

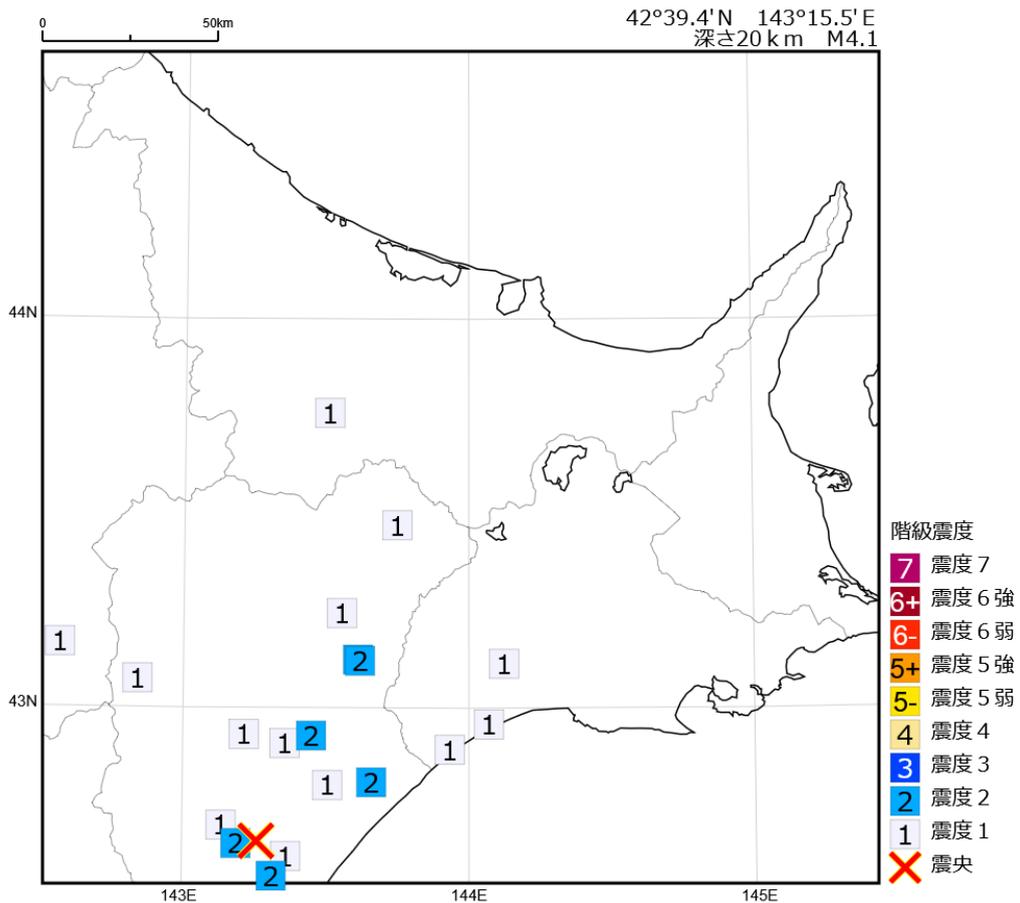
本資料の利用にあたって

- ・本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

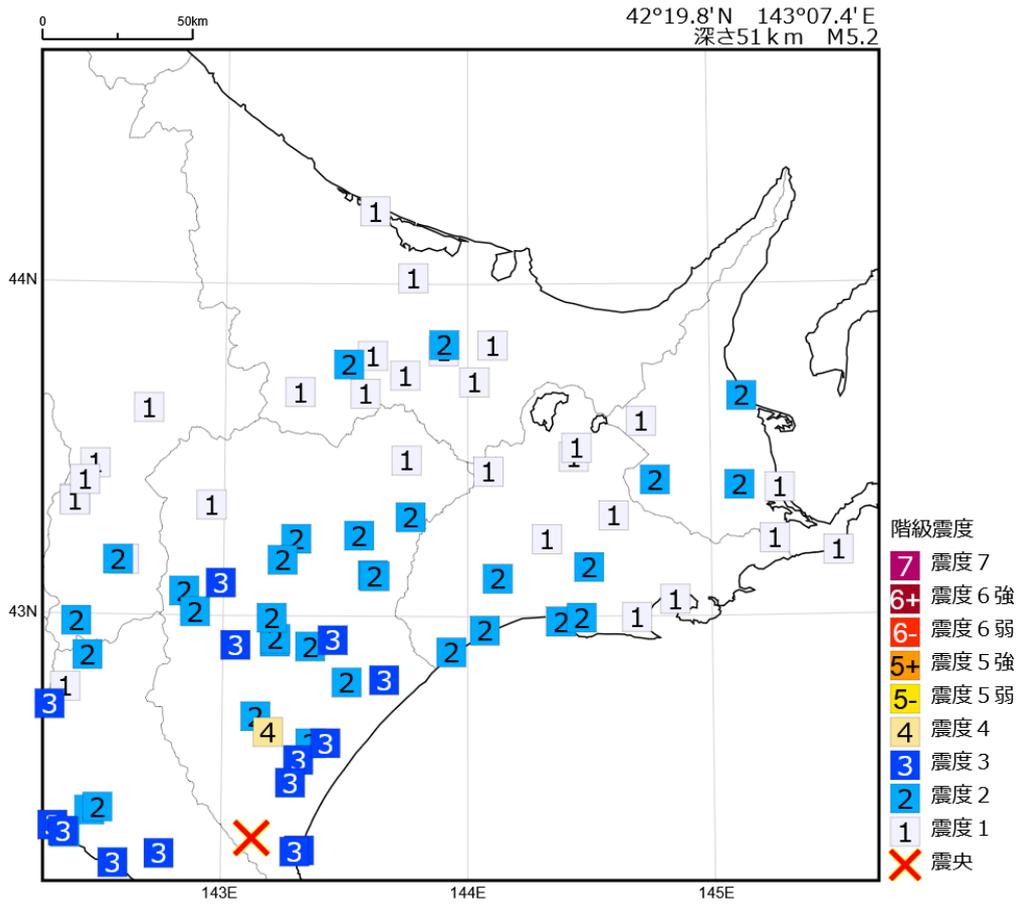
2025年 7月 9日 12時39分 根室半島南東沖の地震の震度分布図



2025年 7月12日 03時44分 十勝地方南部の地震の震度分布図



2025年 7月28日 12時10分 十勝地方南部の地震の震度分布図



令和7年7月30日カムチャツカ半島東方沖の地震について (北海道内への影響)

1. 概要

令和7年7月30日08時24分（日本時間）にロシア、カムチャツカ半島東方沖の深さ35kmでMw8.8（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震により、北海道太平洋沿岸（東部・中部・西部）に津波警報を、北海道日本海沿岸北部とオホーツク海沿岸に津波注意報を発表しました。

道内では根室市花咲で0.8m、十勝港で0.7m（いずれも速報値）など、津波は津波警報・注意報を発表した沿岸で広く観測しました。また、津波は第1波の到達後の後続波で津波の最大の高さを観測したところもあり、津波はゆっくりとした減衰で4日間に渡り継続しました。

この地震により、北海道で重傷1人、軽傷10人、程度不明の負傷者4人の被害が生じました（令和7年8月1日08時00分現在、総務省消防庁による）。

津波警報・注意報の種類と発表基準

	予想される高さ
大津波警報	3m ～
津波警報	1m ～ 3m
津波注意報	20cm ～ 1m

2. 津波注意報の発表状況

	北海道 太平洋沿岸東部	北海道 太平洋沿岸中部	北海道 太平洋沿岸西部	北海道 日本海沿岸北部	オホーツク海沿岸
7/30 08:37	津波注意報	津波注意報			
09:40	津波警報	津波警報	津波警報	津波注意報	津波注意報
20:45	津波注意報	津波注意報	津波注意報	↓	↓
7/31 10:45	↓	↓	↓	解除	解除
16:30	解除	解除	解除		

3. 津波の観測状況（速報値）と北海道の津波予報区



※データは速報値であり、今後変更されることがあります。

【防災メモ】

～気象庁が発表する地震情報について～

気象庁は地震が発生した場合に、収集したデータをもとに、地震に関する情報を作成し発表しています。地震情報の種類と発表するタイミングについてご紹介します。

地震発生!

約数秒～

「緊急地震速報(警報)」

最大震度が5弱以上または長周期地震動階級3以上と予想された場合に、地震の発生時刻、地震の発生場所(震源)、地震の規模(マグニチュード)、震度4以上または長周期地震動階級3以上が予想される地域名を発表。

約1分半～

「震度速報」

震度3以上を観測した場合に、観測した地域名と地震の揺れの検知時刻を速報。

約3分

「震源に関する情報」

震度3以上を観測した地震で、津波による災害のおそれがないと予想される場合に、「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を付加して、震源やマグニチュードを発表。

約5分

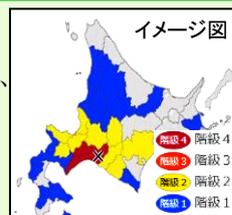
「震源・震度情報」

震度1以上を観測した場合や津波警報・注意報・津波予報、緊急地震速報(警報)を発表した場合に、震源やマグニチュード、震度1以上を観測した地点と観測した震度、震度3以上を観測した地域名と市町村毎の観測した震度を発表。震度5弱以上と考えられる地域で震度を入手していない地点がある場合、その市町村と地点名を発表。

約10分

「長周期地震動に関する観測情報」

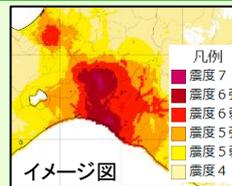
震度1以上を観測した地震のうち、長周期地震動階級1以上を観測した場合に、地域ごとの震度の最大値・長周期地震動階級(高層ビルなどでの長周期地震動による揺れの大きさの指標)の最大値のほか、個別の観測点毎に、長周期地震動階級や長周期地震動の周期別階級等を発表。



約15分

「推計震度分布図」

震度5弱以上を観測した場合に、観測した各地の震度データをもとに250m四方ごとに推計した震度(震度4以上)を図情報として発表し、気象庁ホームページに掲載。



さらに知りたい方はこちら

地震情報について

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jishin/joho/seisinfo.html>



津波警報や遠地地震についての防災メモはこちら

大津波警報・津波警報・津波注意報(防災メモ/2025年5月)

<https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/pdf/memo/memo202505.pdf>



遠地地震・火山噴火等による津波(防災メモ/2025年2月)

<https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/pdf/memo/memo202502.pdf>

